

オーランド日本祭



平成27年11月8日、オーランド市のハンタークリーク公園にて、オーランド日本祭が開催されました。

今年で15回目になるこの祭りは、オーランド日本人会が中心となって開催しているものです。マイアミ総領事館も2002年から協力しています。

今年は特別に、オープニングセレモニーにおいて、「祭座」の主宰者で、長年に渡り日本文化の普及等を通じて、日米の友好関係に貢献された石倉武政さんに対して岡庭総領事より外務大臣表彰が授与されました。

また今回は、岡庭総領事やローゼン名誉総領事の他にもオーランド市コミッショナーのレジーナ・ヒルさんが出席し挨拶をしました。

ステージでは、今年はスペシャルゲストとして、神前舞を源流とした伝統芸能の専門家である「江戸里神楽若山社中」の方々を、この祭のために呼びつけてパフォーマンスをしていただきました。

会場内のブースも賑わい、お茶、浴衣の着付け、昔ながらのゲームのコーナーなどがありました。当館はオーランド補習校の生徒の協力を得て、折り紙のコーナーを設け鶴の折り方を実演し、ブースを訪れた方に楽しんでいただきました。

地元メディアのオーランドセンチネルの記者が当館ブースを訪れ岡庭総領事に取材をし、その内容が当日の夜に掲載されました。

今年も、地元の方々を中心に数千人の人達が訪れ、炎天下の中、最後まで多くの方々が祭りを楽しんでいました。

今後もっと多くの人々に日本文化に触れて頂きたいと思っております。

以上